

地域づくり団体の交流ひろば

7月18日(土)にぶるさと手づくり村イベント広場で地域づくり団体が集まり、交流を深める「地域づくり交流会」を開催しました。

この交流会は、「みんなで作る交流会」をコンセプトに会場準備から片付け、食材の下ごしらえなど、みんなで力をあわせて行いました。



お雛子「雛」の子どもたち



団体紹介リレーで活動紹介を行う代表者の皆さん。

○みんなの活動を知ろう「団体紹介リレー」

お雛子「雛」によるお雛子演奏で幕を開けた交流会。お雛子「雛」は今年から地域づくり活動に加わった新メンバーで、「土佐井地区に伝わるお雛子を子どもたちに楽しく伝えよう」と伝統的なお雛子の承継活動に創作活動を加え、各種地域イベントに参加しています。演奏を終えた子どもたちには会場からたくさんのお手が送られ、子どもたちは満足げに笑顔を浮かべていました。

団体紹介リレーは、「百穴壮年会」の百留義信さんから紹介がスタートし、次から次へと各団体にバトンタッチされ各団体の活動の状況が発表されました。最後は「よらんかい」の山下朗さんが締めくくり、参加した全団体の活動状況や活動メンバーをお互いに知ることができました。

○お食事交流会

みんなで持ち寄った野菜を揚げた天ぷらをはじめ、やきそば、焼肉、焼き鳥、パエリアなど、参加した80名のお腹を満たす品々を「よらんかい」のメンバーが中心となって作ってくれました。「吉岡交流会」による手づくりゼリーとカップケーキも配られ、各テーブルでは、団体間の交流が行われました。参加者の交流を深めるために、みんなの名前を聞いて自分のカードを埋めていく「人名ヒンゴゲーム」や、子どもを守ろうバトロール隊によるカラオケの披露など手づくり感溢れる交流会は予想した以上に盛り上がり親睦を深めました。

